

地震研究所 鈴木研究室

スタッフ：鈴木雄治郎(地震研究所火山噴火予知研究センター・准教授)
学生・ポスドク：本年度に新たに独立した研究室のため
2020年から学生を募集します。

研究対象：流体现象・火山噴火現象・乱流現象
例) 噴煙・火砕流・ジェット・渦輪・プルーム

手法：大規模数値シミュレーション・室内流体実験

所属時に学ぶ内容：

火山学・流体力学・次元解析など

プログラミング・並列計算・計算処理(スクリプト)・可視化

募集内容： 火山現象や流体挙動を示す地学現象に興味をもつ学生。
上記の「研究対象」「手法」に限定しません。野外調査を
並行して行いたい場合は、火山センターの教員とともに
指導します。

その他、小屋口研(火山モデリング)や岩森研(地球ダイ
ナミクス)との共同研究も行っていますので調整できます。

流体実験例：塩水を使ったサーマル実験



噴出条件と高さの関係を探る。単純な系だけど
まだ十分に理解されていない。

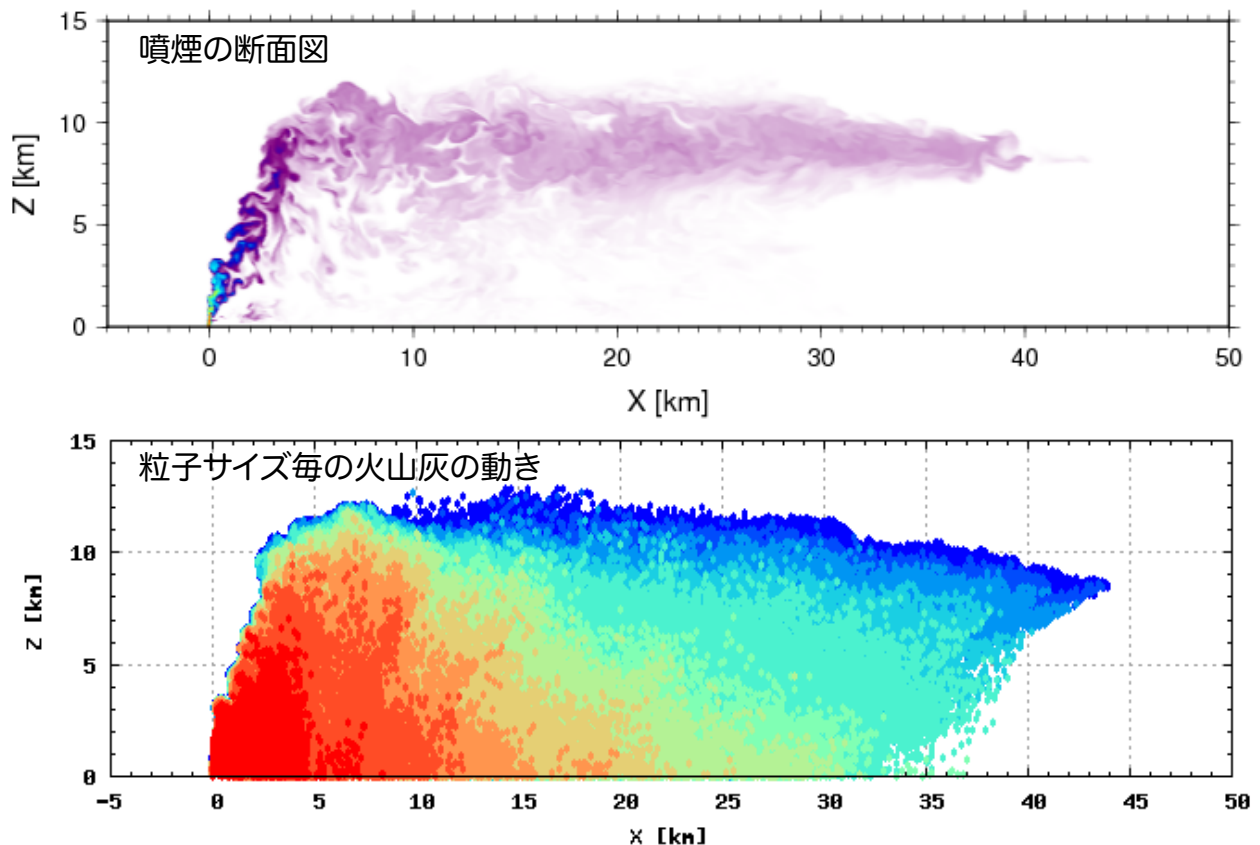
応用：桜島のような噴煙 →
噴煙高度はどうやって決まる？



数値シミュレーション例

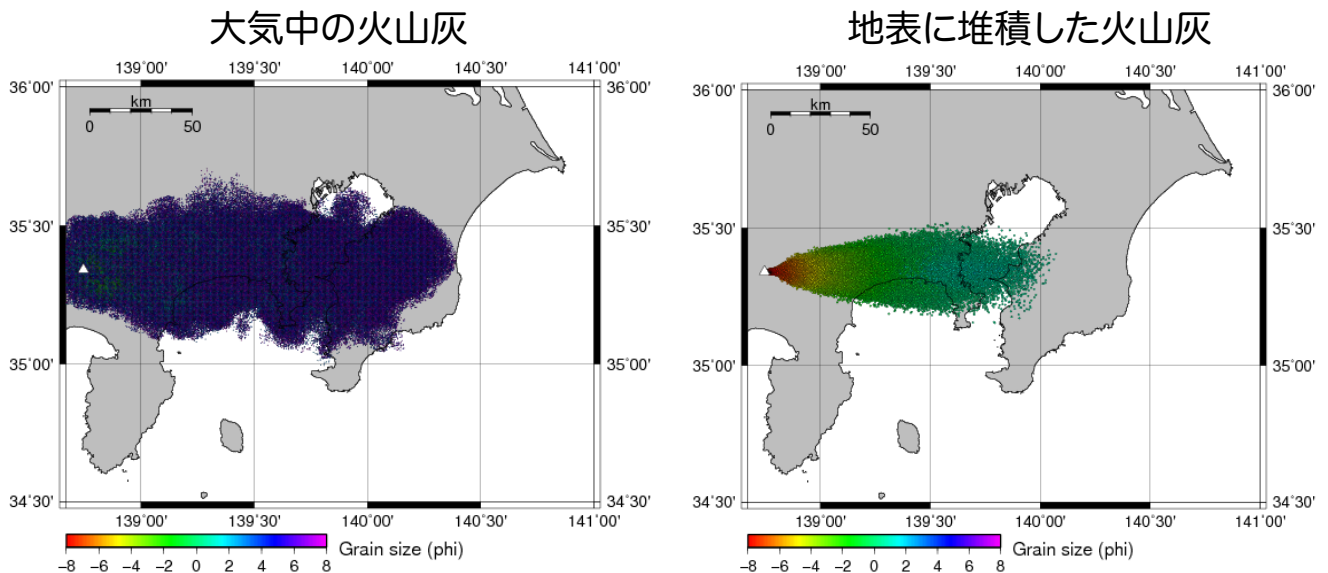
風がある場での噴煙シミュレーション

噴煙はどこまであがる？火山灰はどこまで飛ぶ？を探ります。



富士山噴火の降灰シミュレーション

近年の実際の気象データを使って火山灰の動きを調べます。



連絡先：弥生地区 地震研究所2号館416号室

yujiro@eri.u-tokyo.ac.jp

03-5841-5680

(2019/8/1まではパリ出張中ためメールでお願いします。)

HP: <http://www.eri.u-tokyo.ac.jp/people/yujiro/>